

平成 27 年 7 月 三重中央医療センター 治験審査委員会 議事要旨

日 時：平成 27 年 7 月 16 日（木）16 時 55 分～17 時 15 分

場 所：三重中央医療センター 地域医療研修センター

出席者：山本初実委員長、野呂岳志副委員長

村田温子委員、上野利三委員、奥野元子委員、北村政美委員、霜坂辰一委員、
下中直実委員、奥田艶子委員、横井一委員、田中滋己委員、横山佳寿委員、
沖田光郎委員

欠席者：田中淳子委員、鈴木章委員

○治験・製造販売後臨床試験に関する調査審議事項

①大塚製薬株式会社の依頼による発作性及び持続性心房細動患者を対象とした OPC-108459 の後期第 I 相試験

治験依頼者：大塚製薬株式会社

開発の相：第 I 相

対象疾患名：心房細動

治験薬名：OPC-108459

治験実施計画の変更、治験契約変更要望および付保証明の変更

【当該試験に関係のある委員（手順書第 5 条第 6 項に該当する委員）】：有

【審査内容（概要）】

（継続の適否）

治験実施計画の変更、治験契約変更要望および付保証明の変更について、審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

下記案件について治験事務局より説明があった。

●国立病院機構本部中央治験審査委員会(NHO-CRB)審査治験等進捗状況報告について

- 嚢胞性線維症以外の気管支拡張症を有する患者を対象にシプロフロキサシンドライパウダー吸入剤（DPI）32.5mg の 1 日 2 回間欠投与（28 日間投与／28 日間休薬、又は 14 日間投与／14 日間休薬）した際の初回の急性増悪までの期間及び急性増悪の頻度をプラセボと比較検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較試験
治験責任医師 感染対策診療部長 井端英憲
契約症例数 3 症例 実施症例数 2 症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- 2 型糖尿病性腎症患者の腎アウトカムに対する atrasentan の作用を検証する多施設国際共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験
（SONAR：atrasentan を用いた糖尿病性腎症に関する試験）
治験責任医師 内分泌・代謝診療部長 田中剛史
契約症例数 4 症例＋3 症例 実施症例数 7 症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- 日本人のMRSA感染症（皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症）患者におけるBAY 1192631の有効性及び安全性についてリネゾリドと比較検討することを目的とした多施設共同、前向き、実薬対照、無作為化、非盲検比較試験

治験責任医師 感染対策診療部長 井端英憲

契約症例数2症例 実施症例数1症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- 喘息患者を対象としたGW685698（フルチカゾンフランカルボン酸エステル）の第Ⅲ相試験（治験終了報告済）

治験責任医師 感染対策診療部長 井端英憲

契約症例数8症例 実施症例数0症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- 急性虚血性脳卒中又は一過性脳虚血発作患者を対象としたAZD6140（チカグレロル）の国際共同第Ⅲ相試験

治験責任医師 神経内科医長 北川長生

契約症例数5症例＋7症例 実施症例数9症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- MK-5592 第Ⅲ相臨床試験

治験責任医師 感染対策診療部長 井端英憲

契約症例数●症例 実施症例数●症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- 鶏卵培養不活化全粒子鳥インフルエンザA（H7N9）ワクチンの免疫原性および安全性の検討（第Ⅱ相医師主導治験）

治験責任医師 成育診療部長 井戸正流

契約症例数5症例 実施症例数5症例

報告の結果、上記案件は周知された。

- TAK-750の免疫原性および安全性の検討

治験責任医師 成育診療部長 井戸正流

契約症例数25症例 実施症例数25症例

報告の結果、上記案件は周知された。